

## 長瀬宝登山「ヤマツツジ再生の丘」下草刈り

2020年7月19日（日）晴れ

参加者：7名

報告者：服部保典

例年になく梅雨明けが遅く、長雨になっている中ですが、下草刈り当日は久しぶりの快晴となりました。昨日の雨と重なり、気温も湿度も高い状態ですので、熱中症に注意しながら、下草刈りをしていきます。私もコロナの影響で自粛を余儀なくされていましたが、下草は増えるのを自粛してくれません。

前回（6月21日）の下草刈りの続きとして斜面の中断から下段にかけて下草を刈っていきます。

丘ではもちろんヤマツツジを育てているのですが、ヤマツツジは元来、森の中の高木の下に生えている背の低い植物です。日が当たりすぎるのか下草刈りは重労働です。

一部、ホオノキを残して木陰を作り、下草を抑えないと、このまま何十年と下草を刈り続けることになりそうです。また、ヤマツツジ自体も伸び放題なので、樹形を整える必要がある。これから梅雨が明け、夏本番になれば、また下草も伸びそうなので、ときがわの活動分を宝登山に振り替えたほうが良いなどの意見が出ました。

森づくりは一朝一夕にはできないと痛感しました。

ところで、再生の丘の脇に目をやると、ツノハシバミの木が目にとまりました。日本のヘーゼルナッツと言われ、美味しい実ができるので、ちょっと期待して観察したいと思います。



作業風景



ツノハシバミ



作業前



作業後